

のぞ

市報

2014年
(平成26年)
NO.1155

1.1

魅力あふれるまちづくりを

あけましておめでとございます。

野田市は、これまで江川地区のビオトープ化や環境保全型農業の取り組みなど、皆さんとともに自然と共生する地域づくりを進めてきました。

昨年には、自然再生のシンボルとして飼育を開始したコウノトリにも、子どもが生まれ順調に育っています。

野田市の将来を担う子どもたちの未来のためにも、今年も市民本位で安全安心な魅力あふれるまちづくりを目指していきます。



【発行：千葉県野田市役所】 〒278-8550 千葉県野田市鶴奉7番地の1 ☎047125-1111(代表)

ホームページ：<http://www.city.noda.chiba.jp> 携帯電話用のホームページ：<http://www.city.noda.chiba.jp/k/>

【主な内容】市長・議長年頭あいさつ=2・3面/第4回定例市議会市政一般報告=4~9面/特集・将棋と野田=10~13面/おしらせ・1月の相談日=16・17面/家族が楽しく健やかに~表紙のことは・休日当番医=20面



大きな^{制度}変更が行われる新年を迎え 新たな決意のもとで市政運営を

野田市長

根本 崇

明けましておめでとうございます。本年もよろしく願っています。

さて、新しく迎えた平成26年は私たちがこれまで慣れ親しんできた制度のいくつものが大きな転換点を迎える年になります。

4月からは消費税アップになります。それ以外にも大きな政策変更が国においてなされようとしております。

大変厳しい政策判断を求められる1年になるはず。気を引き締めて市政運営に臨んでまいります。

まず、介護保険制度について、制度を持続可能にするためにかき思えない議論が行われております。特に、要支援者に対する一部のサービスは介護保険対象から外され市町村事業に移行します。多くの皆さまが不安を持たれると思いますが、私は介護保険施行時と同じようにサービスの水準は落とさないという気持ちで対応してまいります。

子育て支援についても子ども・子育て支援法の27年度施行に向けての動きがスタートします。

待機児童解消のために多くの自治体が認可外保育所の活用を選択しそうですが、野田市ではあくまでも認可保育所の充実を目指してまいります。学童保育所についてもさらなる充実に向けて検討に入ります。

農政の分野では、減反制度が廃止に向けて動き出します。各種農業助成金制度も変わってまいります。あわせて、転作作物である飼料米、麦、大豆もTPPの結論によつては成り立たなくなる可能性もあります。

国の動きを横目ににらみながらの作業になります。野田市の米づくり、水田環境を守るために知恵を出してまいります。

これ以外にも、制度の大きな変更が予想されます。国の縛りはありますが、野田市ではあくまでも市民にとって何がよいことなのかを選択基準として今後も市政運営を進めてまいりますので、よろしく願っています。

野田市表彰

市発展に功労のあった 個人・団体に表彰状と感謝状

「第42回野田市表彰式」を1月6日、文化会館で行います。地方自治や教育などの各分野で多年にわたり貢献された個人・団体に表彰状を、また、公共のために温かいご寄附をされた個人・団体に感謝状を、それぞれお贈りします。(順不同)

《地方自治功労》

野口 義雄氏(68)野田市議会議員として多年にわたり地方自治の発展に尽力

追分 信和氏(68)関宿町議会議員並びに野田市議会議員として多年にわたり地方自治の発展に尽力

若林 丈人氏(68)関宿町議会議員並びに野田市議会議員として多年にわたり地方自治の発展に尽力

飯野 記代子氏(76)自治会長として多年にわたり地方自治の発展に尽力

松田 武氏(73)自治会長として多年にわたり地方自治の発展に尽力

《社会福祉功労》

須賀田 恵美子氏(68)民生委員児童委員として多年にわたり社会福祉の向上に尽力

大野 信恵氏(68)民生委員児童委員として多年にわたり社会福祉の向上に尽力

《教育文化功労》

宮内 好雄氏(65)野田市教育長等として多年にわたり教育の振興に尽力

箱森 東英氏(70)小中学校長等として多年にわたり教育の振興に尽力

栗林 真人氏(70)中学校長等として多年にわたり教育の振興に尽力



野田市議会議長

竹内 美穂

野田市の強みを生かした まちづくりを目指して

新年、おめでとうございます。
市民の皆さまには、希望に満ちた輝かしい
新春をお迎えのことと、お喜び申し上げます。

昨年は、竜巻や経験のない豪雨など異常
ともいえる悪天候が、社会的に大きな影響
をもたらした年でした。そして、東日本大
震災の被災地の生活再建は未だ途上であり、
放射性廃棄物の処理や除染土等の最終処分
場の見直しも不確定なままです。

そうした中、日本経済はアベノミクス効果
で緩やかに回復に向かい、輸出が持ち直すな
ど、各種政策の効果が発現する中で景気回復の
動きが確かなものになると期待されています。
野田市では、9月に発生した竜巻被害に対
し、いち早く国や県に要望し、災害見舞金等
の対応がなされ、さらに、市民生活の安心安
全を最優先に、近年増え始めた適正に管理さ
れていない空き家の対策として「空き家等条
例」の制定、東日本大震災の経験を踏まえ、野
田隆起帯を震源とする地震を想定した「新地

域防災計画」が策定されました。また、同報系
防災行政無線の運用が開始され、今後、より適
切に対応できるよう取り組んでいきます。

また、平成28年度から始まる次期総合計
画の策定では、総合計画審議会で、今後の野
田市の将来を見据えた議論が積み重ねられ、
野田市の強みを生かしたまちづくりが導き
だされるものと大いに期待をしています。

議会も、今や変化する社会・経済情勢の
中で、大きな変革のうねりの中にあるとい
えます。議決機関である地方議会の果たす
役割は大きく、行政課題への的確な対応は
もとより、常任委員会の活性化や議員問討
議等、議会が持つ本来の機能の十分な発現
に向けて、議会一丸となって議会改革を進
めてまいります。市民の皆さまの声を真摯
に受け止め、引き続き、市と連携を深めな
がら、最善の努力をする所存でございます。
今後、皆さまの変わらぬご支援、ご協
力を賜りますようお願い申し上げますとと
もに、この一年が幸多い年でありますよう
ご祈念申し上げます。

勝田 三男氏(70)小中学校長等として多年にわたり教育の振興に尽力

上林 忠生氏(70)小学校長等として多年にわたり教育の振興に尽力

柴田 壽光氏(70)小中学校長等として多年にわたり教育の振興に尽力

飯野 きみ子氏(70)小学校長等として多年にわたり教育の振興に尽力

新井 恒子氏(73)幼稚園長等として多年にわたり園児の育成に尽力

吉澤 菜穂子氏(56)教職員として学校教育の実践等に顕著な成果をあげた

山崎 ミヨ子氏(81)多年にわたり茶道活動に積極的に取り組むとともに後進の指導に尽力

櫻田 久美氏(79)多年にわたり絵画芸術の推進と後進の指導に尽力

《保健衛生功労》
杉崎 賢三氏(70)小学校の学校医として児童の健康保持増進に尽力

《交通安全功労》
増田 實氏(78)交通安全対策指導員として多年にわたり事故防止・安全意識の高揚に尽力

《スポーツ功労》
大木葉 俊泰氏(70)野田市サッカー協会会長等として多年にわたりスポーツの振興に尽力

野田市剣道連盟様 多年にわたり剣道大会を開催する等スポーツの発展、振興に尽力

《感謝状》

佐藤健一氏、玲子氏

松浦建設株式会社様

音頭金属株式会社様

パブリックゴルフ場の経営状況や

ごみ減量に向けた取り組みなど報告

平成25年第4回定例市議会にて、根本市長は12月3日、パブリックゴルフ場の経営状況や竜巻被害の被災者支援のほか、次期総合計画策定の進捗状況やごみの減量対策など皆さんにお約束した政策の柱の進捗状況などを報告しました。本号では、その概要をお知らせします。

◆南部工業団地内で発生した爆発火災

11月15日午後4時頃、エパークリーン株式会社千葉支店で爆発火災が発生し、2人が亡くなり、2人が重傷、13人が軽傷を負われました。

被害状況は、11月25日現在51事業所86棟、一般住宅14軒、車両3台となっています。

亡くなられた方々には、心よりご冥福をお祈りし、負傷された皆さまと被災された皆さまにはお見舞いを申し上げます。

また、山崎小学校と山崎子ども館でも窓ガラスの破損が生じています。

対応状況は、火災発生直後の午後4時9分に119番通報を受け、

直ちに野田市消防署の14隊が出動し、消火活動と負傷者の搬送を開始し、さらに、隣接市町との協定で、消防車両3台と救急車両4台が出動し、午後5時10分に鎮火に至ったものです。

◆シルバーサロン・しゃべり場

11月18日に七光台駅前におープンしたシルバーサロン・しゃべり場だんだんの運営は、NPO法人ヤングシルバープロジェクトに委託すると市報等で報告しましたが、当該団体は、NPO法人の設立申請を準備中で、法人格を取得していただくことが判明しました。21日から運営を休止し、事実関係を調査中です。利用者の皆さまを始

め、関係者の皆さまに多大なご迷惑をお掛けしたことを深くお詫び申し上げます。

主な原因は、担当課長が、NPO法人格取得前でもNPO法人と称して良いと誤解し、開設までに取得しなければならぬことを説明していなかったことにあります。上司にも、NPO法人となっていないことを報告せず手続きを進めていたため、組織的チェックが機能しませんでした。当該団体の皆さまにも、ご迷惑をお掛けしたことを改めてお詫びします。

今後は、NPO法人格を取得次第、運営を再開したいと考えていましたが、代表者から、利用者のために形を変えてでも一刻も早く再開したいので、個人として福祉関係の事業をあの場所でするという申し出があり、シルバーサロン事業は、団体内部で実施意向の有無も含めて改めて検討していくことにな

りました。

シルバーサロン事業を実施したいという意思決定がされた場合は、NPO法人格の取得等を支援し、事業実施に向けた対応をしていきたいと考えています。

また、二度とこのようなことが起こらないよう、職員の懲戒処分等も含め、必要な対策を至急講じていきたいと考えています。

◆財団法人野田開発協会の近況

9月30日、千葉県公益認定等審議会から答申が出たため、26年4月からの一般財団法人への移行が正式に決定しました。

現時点での経営予測によると、本年度末入場者数を、ひばりコース4万438人、けやきコース3万6781人と見込み、ひばりは目標の3万500人を大きく上回りますが、けやきは目標の3万9千500人を3千人近く下回ります。

消費税率引き上げが決定された中で、26年度以降も利用料金を同額とし、種々の割引サービスも実施し、入場者数も本年度と同等と想定した場合、純資産額は26年度がマイナス7千505万2千円、27年度がマイナス9千42万1千円で、純資産額が2年連続で300万円を下回ることから、解散となってまいります。

経営状況改善には、入場者数をさらに1割増加しても足りず、利用料金の改定が必要で、消費税を転嫁し、ハイシーズンは季節料金を設定し、コンペ割引等の各種割引サービスも、ひばりは原則廃止せざるを得ない結果



経営改善に向けてけやきコースのサービス充実へ

です。加えて、職員給与の削減など経費削減をさらに進め、ようやく事業存続の見込みが立つという非常に厳しい予測結果です。

入場者数が落ち込むこれからの季節の底上げがどこまでできるかで収支も大きく変わるため、冬場の集客対策に全力であつたりますが、消費税転嫁、ハイシーズンの季節料金導入、ひばりの各種割引サービスの原則廃止もやむを得ないと考えています。

利益率の高いけやきの入場者数が伸びなければ、経営改善が進まないという構図がはつきり見えてきたので、けやきの入場者増加対策として、要望の多いクレジットカードの導入は時期

を前倒しして来年4月から導入する準備を進め、ポーターも、来年度のできる限り早い時期に実施したいと考えています。

防災対策と安全安心なまちづくりの推進

◆9月2日に発生した竜巻で生じた住宅被害への被災者支援

国の被災者支援法の適用対象とならないため、国に、①1市町村10戸以上全壊の被災地要件を1災害で10戸以上に改善すること、②全壊等の認定基準が厳しすぎることから緩和することという2つの点を要望しました。

国の回答は、認められないが被災者支援法の実施主体の県に

2月末まで けやきコースで 冬季特別料金を実施中



野田市パブリックゴルフ場
けやきコースでは、2月28日
迄まで、冬季特別料金で平日
千円の割引を実施中です。

この割引で、期間中のけや
きコースの平日料金9千800円
(食事・乗用カート付)が8千
800円となります。

さらに、市民の方を対象に、

月曜日と金曜日は千円の市民
特別割引を行っているほか、
「けやき友の会」に入会いた
だくと平日の利用料金が2千
円割引になります。
【問合せ】みどりと水のまち
づくり課、野田市パブリック
ゴルフ場けやきコース ☎71
38-1111

支援法と同様の支援をするよう
要請してあるとのことでした。

そこで県に要望した結果、国
の支援額と同等の助成がなされ
ることとなり、加えて、半壊の
ものを補修した場合も独自に助
成がなされることとなりました。

市では、県の支援策を優先さ
せ、併給を避けつつ、独自の支援
策も実施することとし、住宅被
害世帯を対象に、見舞金として全
壊または半壊に75万円、著しい一
部損壊に25万円、一部損壊に1万
円を交付することとしました。

また、9月3日から義援金の
受付を開始し、11月25日現在914
万7千350円となっています。

義援金は、一部損壊世帯への
見舞金の額が他に比べ少額であ
るため一部損壊世帯への配分を
優先し第1次配分額を決定しま
した。11月1日から受付を開始
し配分しています。

◆同報系防災行政無線の運用

野田市防災行政無線局管理運用
規程の細則で放送内容は一定の
基準は整っていますが、自然災
害や火災が発生した場合にどう
運用するかもう少し具体的な基
準が必要と考え、庁内検討会で
運用見直しの検討をしています。
見直し結果は、パブリック・

コメント手続を経て決定し、来
年度から運用の見直しを図りた
いと考えています。

◆災害時支援協力に関する協定

新地域防災計画で、避難所が
火災などで避難者を収容できな
くなる場合を想定し、補完する
避難施設として市内ゴルフ場を
活用することとしています。

事業者に説明し、千葉カント
リークラブ3コース、紫カントリ
ークラブ2コース、クリアビュー
ゴルフクラブ1コースの各ゴル
フ場と10月29日に災害時支援協
力に関する協定を締結しました。

内容は、避難者の二次避難所
としてのクラブハウスの活用、
浴場の提供や飲料水の提供など
の協力をお願いするものです。

なお、野田市パブリックゴル
フ場2コースは、自衛隊や警察
機関、消防応援団体の災害対策



万一の災害時には市内ゴルフ場の協力も

拠点として活用します。

◆自主防災組織

11月25日現在
167、世帯数での組織率は45・8
パーセントで、防災資機材等の
購入経費の補助金を補正予算に
計上しています。

◆災害時要援護者支援計画

11
月25日現在、計画に沿って取り
組んでいる自治会等は2団体増
の49、うち個別避難支援計画ま
で整備した団体は43団体です。

6月の災害対策基本法の一部
改正で、避難行動要支援者名簿
の作成と同意を前提とした関係
機関への事前配布などが市の責
務として義務付けられ、要支援
者の同意のもと個別避難支援計
画を作成することが望ましいと
されました。26年4月の施行ま
でに対応策を検討します。

◆福祉避難所

市内北部のくす
のき苑、中部の県立野田特別支
援学校、南部の野田芽吹学園の
3か所の障がい者施設と10月9
日に協定を締結しました。

持続可能な農業の確立 と生物多様性の充実

◆冬期湛水水田 今年度も計8
地区9か所、約6・3ヘクタール
で実施し、減農薬、減化学肥料の

取り組みの参考にするとともに、「自然環境にやさしい農業」に取り組んでいることをアピールし、野田市の農産物のブランド力を高めていきたいと考えています。

◆**学校給食米** 25年産の玄米黒酢農法で栽培した減農薬・減化学肥料の特別栽培米の使用を10月から始め、江川地区で有機肥料・減農薬で生産した米の使用も予定しています。

◆**コウノトリをシンボルとした安全・安心の地域再生、自然再生の取り組み** 11月6日、幼鳥2羽を別的小ケージに移動しました。繁殖期が近づくと、コウノトリのペアは縄張りを主張し、他の個体を攻撃する習性があるので分離するものです。親鳥2羽は、来年も新たな繁殖が見込めるものと期待しています。

幼鳥2羽の愛称を一般から募集し、1次選考は、11月22日、応募総数317点の中から、コウノトリと共生する地域づくり推進協議会委員により、候補を各10点選考していただきました。この中から、最終選考として、市内小学生の投票で最多得票のものを愛称に決定し、結果の公表は来年1月末頃の予定です。



小ケージに移動したコウノトリの幼鳥

また、コウノトリ・トキの舞う関東自治体フォーラムは、9月6日に農林水産省に対し、さらに10月21日に文化庁に対し「関東地域エコロジカル・ネットワーク形成によるコウノトリ・トキの舞う魅力的な地域づくり事業」の推進に関する要望書を提出しています。

中心市街地の再活性化と買物弱者対策の実施

◆**中心市街地再活性化のための商店街のあり方検討会** 11月8日に第2回目が開催され、商業活性化には空き店舗の解消が必要で、まず状況を把握するためアンケート調査をし、活性化のための検討材料として進めていくことになりました。

◆**パルシステム千葉が行っている移動販売事業** 利用者数が減少傾向のため、利用協議会を11月13日に開催し、検討を行った結果、改めて関係自治会長へ利用促進のお願いと要望などをお聞きし、予約による商品の次回お届けのPR強化などを行い、利用者数増と売上向上につなげていきたいと考えています。

次期総合計画の策定と新市建設計画の確実な実現

◆**次期総合計画の策定** 月1回の割合で総合計画審議会を開催し、骨格案の取りまとめに向けて検討を進めていただいています。

9月、10月の審議会では、野田市の将来都市像や人口・財政フレーム、都市構造・土地利用の方向等を、11月からは将来都市像の実現に向けて取り組むべき施策展開の方向性を定める基本目標及び基本方針を議論いただいています。今後は、今年度内を目的にパブリック・コメント手続、地区別懇談会、各界懇談会を実施していききたいと考えています。

◆**新市建設計画の変更** 「東日本大震災による被害を受けた合併市町村に係る地方債の

特例に関する法律の一部を改正する法律」の施行で、合併特例債の発行期限が延長され、野田市では、25年度までの発行期限を35年度まで延長可能となりました。財政的に有利な合併特例債は合併関連事業のより確実な実施につながるものと考え、新市建設計画の計画期間と財政計画を変更する議案を提案しています。

◆**まめバス** 9月20日に延べ利用者が30万人を超えました。300万人突破と合併10周年を記念して、まめバスが運行を開始した当時に生まれた小学生を中心に描いていただいた「まめバスボスター」の優秀作品を市役所1階ふれあいギャラリーに12月4日から10日まで展示します。



優秀賞と入賞作品は1月31日までまめバス車内に展示

◆**小中学校の耐震補強工事** 北部小校舎と体育館、第二中校舎の耐震補強の2工事を含む校舎7棟と体育館3棟の合計10棟の工事は12月2日までに全て完了しました。来年度予定の耐震補強工事10棟と宮崎小校舎改築の設計は、26年3月完成予定です。

◆**川間公民館の改築** 建設検討懇談会を組織して検討をお願いし、中間報告が提出されました。建設位置は現公民館から東に約90メートル離れた駐車場とその隣接地とし、敷地面積約3千平方メートル、鉄筋コンクリート平屋建とされています。中間報告に基づき26年度に敷地測量、地質調査、設計業務を実施したいと考えています。

都市基盤・生活関連施設の整備

◆**船形吉春線道路整備事業** 土地収用法第15条の14の規定に基づく説明会を12月20日に開催し、準備が整い次第、収用事業認定を申請する予定です。

◆**野田市駅西土地区画整理事業** 来年度の仮換地指定に向けて、土地区画整理審議会の年内設置を目標に選挙人名簿の縦覧を実施しました。12月15日の審議会

委員選挙を経て委員が決定され、年明けに第1回審議会を開催したいと考え、今後は、関係権利者と換地設計などの協議、調整を進めたい考えです。

◆東新田土地区画整理事業

おむね工事が完了してきたため、市道認定議案を提出しています。また、換地処分に向けて、新たな字名に変更するため、町界町名の整理作業を進めています。残る1件の工作物補償は、早期移転と整備を完了する方法を組合役員と検討しています。

福祉・医療・雇用の充実

◆子ども・子育て支援法の施行

関宿クリーンセンターは 3月31日でごみ受け入れ終了

関宿クリーンセンターは、稼働停止に向けた施設内の整理を行うため、3月31日(日)でごみの受け入れを終了します。4月1日以降、可燃ごみは、市外の民間施設に運搬し処理しますが、集積所へのごみの出し方に変更はありません。ただし、集積所のごみの収

に向けた準備 27年度からの本格施行に向け、事業計画の基礎資料となるニーズ調査の実施を進め、給付事務等の電算システムを改修するため、補正予算に債務負担行為を設定しています。

◆古布内保育所及びあたご保育所の今後の状況

古布内保育所は、工事説明会を9月28日に開催し、10月末から着工、年度内の完成を目指すとしています。あたご保育所は、キッコーマン総合病院北側の新設予定地の地元自治会への説明会を10月9日に開催し、26年2月に着工予定と聞いています。

◆重症心身障がい児(者)施設

東葛地区で初めての医療型障害

児入所施設、療養介護事業所及び医療型短期入所施設である東葛医療福祉センター光陽園は、社会福祉法人創仁会が柏市の現在の柏光陽病院を改修する形で整備が進められています。

来年4月開所予定で、入所施設は定員70人、短期入所事業は定員10人で、外来診療とリハビリテーションの施設を備えます。入所受付は、12月2日から開始され、入所判定会議で早急に利用する必要がある方を選択すると聞いています。

◆特別養護老人ホーム鶴寿園

社会福祉法人野田みどり会が、建て替えと40床の増床を含めた事業計画で9月20日に県の補助

■清掃工場・リサイクルセンター案内図



【問合せ】関宿クリーンセンター ☎7196-0022

採択を得ました。26年度末の完成を目前に、今年度中の着工に向けて進めると報告を頂いています。

◆野田市健康づくり推進計画21(第2次)の策定

野田市保健医療問題審議会が素案を作成し、11月27日から12月26日までパブリック・コメント手続を実施しています。今年度末を目途に策定したいと考えています。

◆国民健康保険事業運営

本年度は、一般被保険者分の保険給付費が10月時点で前年度比約3パーセント伸び、特に65歳から74歳までの前期高齢者の保険給付費が増加しています。

26年度は本年度の剰余金と国保財政調整基金の全額を活用することで何とか収支が取れる見込みで、11月26日の国民健康保険運営協議会に報告しました。1月に再度収支見込みを作成し、マイナスに転じる場合は対応を早急に審議いただきたい旨、同日の協議会でお願いしました。

◆人権に関する市民意識調査

26年度に行う「人権教育・啓発に関する野田市行動計画」改訂版の見直しの基礎資料とするため、9月に「人権に関する市民意識調査」を実施し、集計作業を進めています。

教育の充実と青少年の健全育成の強化

◆サタデースクール事業

一定の成果がうかがえる一方、参加児童は年々減少し、本当に指導が必要な児童まで行き渡っていない現状で、中学校生徒は対象ではありません。また、25年度の学力・学習状況調査の結果から、家庭学習の時間が短く、土曜日の活用の仕方にも有意義といえない児童生徒が一定数存在することが明らかとなりました。

そこで、法令改正が行われるこの機に、当市のサタデースクール事業を更に発展させ、26年度からの土曜授業実施に向け、準備を進めています。

現在、土曜授業検討委員会を立ち上げ、校長会と連携して各学校の実情にあった土曜授業プランの検討を進めています。

◆いじめの問題

9月28日に、「いじめ防止対策推進法」が施行され、法令に基づいた取り組みが求められるところですが、基本スタンスは変わりません。

6月に一斉に実施した「第1回いじめ実態調査」の結果を受けて聞き取り調査を行い、いじめ

が継続していた8つの案件は、

対応を学校とともに考えてきま

した。9月の追跡調査では、8件

のうち6件は解消し、残りの2件

も解消に向けて取り組んでいま

すが、現在、特に重篤な問題とな

っている案件はありません。

さらに、11月には「第2回い

じめ実態調査」を実施し、冬休

み前に聞き取り調査と解決に向

けた協議を行い、26年1月には

追跡調査を行う予定です。

◆南部中学校武道場 現在、26

年3月25日の完成を目指して工

事を進めています。

◆関宿北部、関宿中部及び関宿

南部の各公民館 旧町村名を付

した公民館名に変更すべく、関

係条例案と名称変更に伴う関係

予算を今議会に提案しています。

◆野田市総合公園体育館屋根及

び外壁改修工事 来年6月まで

の継続事業で、陸屋根のシーリ

ング撤去工事等を行っています。

ごみの減量と 廃棄物処理施設の整備

◆新清掃工場建設候補地 2か

所の候補地について、新清掃工

場建設候補地選定審議会から第

一次答申を頂き、地権者の皆さ

んに説明会を開催しました。

さらに、地元自治会長の皆さ

んに今後の進め方を相談し、12

月初旬から地元自治会への説明

会を開催したいと考えています。

◆ごみ減量対策 廃棄物

減量等推進審議会の第1

回を10月24日に開催し、

「野田市一般廃棄物処理

基本計画(ごみ編)に掲げ

る4つの重点施策55の事

業及び重点施策に関連す

るその他の事業の具体的

実施方法及び実施時期等

について」を諮問しました。

審議会では、廃棄物減

量等推進員地区代表者会

議で検討いただいた55項

目の重点施策のうち28項

目の検討結果の報告後、早急に審

議いただきたい「ごみ減量還元制

度について」「持込みごみ処理手

数料の無料区分の見直しについ

て」「指定ごみ袋無料配布数の見

直し等について」の3項目を今後

審議いただくことで決定し、引

き続き11月8日と22日に3項目

を審議いただき、答申(素案)を

まとめていただきました。

具体的には、1つ目の「ごみ

減量還元制度について」は、減

量への動機付けという制度の目

的はすでに果たしていること、

制度を廃止しても市民の努力が

期待できること、代表者会議で

の検討結果が本年度で廃止とし

ていること等を踏まえ、25年度

をもって廃止すること。

2つ目の「持込みごみ処理手

数料の無料区分の見直しについ

て」は、無料区分車両台数が増加

傾向にあり、減量効果と廃止の

影響との関係を慎重に検証を進

める必要がある。また、無料区

分を廃止しても、手数料額は全

体の改定との整合を図る必要が

ある。代表者会議検討結果でも、

26年度当初での改正は見送るこ

ととしており、無料区分廃止の

可否も含めて、今後審議する事

業系ごみの受け入れ指導強化策

寄 附

- ◆まめバス運行事業用…▶まめバス停留所待合用ベンチ3基(22万6,000円相当)=野田セントラルロータリークラブ様(中野台)
- ◆災害対策費指定寄附金…▶21万4,494円=野田市文化団体協議会会長高梨兵左衛門様(中野台)
- ◆災害対策資機材…▶LPGガス発電機一式(23万円相当)=一般社団法人千葉県LPGガス協会会長横山一洋様(千葉県)
- ◆社会福祉施設整備基金指定寄附金…▶30万円=山本由紀江様(桐ヶ作)▶12万円=野田ガス株式会社取締役社長茂木佐平治様(宮崎)
- ◆防災物品購入指定寄附金…▶10万円=タイガーマスクジュピター様
- ◆公立学校施設災害復旧事業費指定寄附金…▶20万円=公益財団法人モラロジー研究所理事長廣池幹堂様(柏市)
- ◆青少年センター貸出用備品…▶キャンプ用ドーム型テント6人用3セット(30万円相当)=野田ライオンズクラブ会長小林利生様(中野台)

の中で審議し、決定すること。

3つ目の「指定ごみ袋無料配

布枚数の見直し等について」は、

①26年度と27年度の無料配布枚

数は、代表者会議の意見のお

り、10枚削減の120枚とする。28

年度以降は、ごみ減量対策の進

捗状況を踏まえ、順次、削減す

ること。②世帯員数別配布枚数

等の見直しは、8人以上の多人

数世帯は、個々の世帯の努力に

も限界があると認められること

から、26年度以降の無料配布枚

数を次のとおり維持または増量

する。ただし、今後の配布枚数

の見直しに合わせて見直すこと

とする。8人から10人世帯は130

枚、11人から13人世帯は140枚、

14人世帯以上は150枚とすること。

③紙おむつ対策は、当面は、現

行の対策で対応可能なことから、

現行対策を継続することで、案

がまとまったと聞いています。

なお、今回の見直しは、パブ

リック・コメント手続を実施す

ることで、審議会に承認いた

だいています。12月2日から26年

1月6日まで実施し、1月17日

に予定の第4回審議会での結果

を踏まえて審議し、答申を頂く

予定と聞いています。

行政改革の徹底

◆消費税法及び地方税法の一部

改正 消費税と地方消費税を合

わせた税率が26年4月1日に8

パーセントに改正され、27年10

月1日には、更に10パーセントへ

の引き上げが予定されています。

11月7日に行政改革推進委員

会に諮問を行い、市の使用料、

フェイスブックに「野田市広報」開設

昨年12月1日に市公式フェイスブックページ「野田市広報」を開設しました。

豊かな自然や街並みをはじめとする野田の魅力や日本全国に発信し、交流を通じて市のイメージアップを目指します。



閲覧方法など詳しくは、市ホームページ「オンラインサービス」メニューの「公式フェイスブックページ」をご覧ください。

【問合せ】秘書広報課

手数料等の額は、改正される消費税法等の施行と同時に改正後の税率で算出した額に見直すことが適当との答申を頂き、26年4月1日から使用料等改正の条例案を提案しています。

◆**指定管理者制度** 本年度末で指定期間満了となる11施設は、公募5施設と随意6施設の指定議案を今議会に提案しています。

◆**戸籍電算化システムの導入** 26年度から戸籍データのセットアップ作業に取り組み、27年11月にはシステムを稼働予定で、今議会の補正予算に債務負担行為を設定しています。

放射能問題

◆**子ども・被災者支援法** 基本方針案が、8月30日から9月23日まで実施されたパブリックコメントで公表され、「支援対象地域に汚染状況重点調査地域を全て含める」ことが明記されていなかったため、野田市として、「支援対

象地域に汚染状況重点調査地域を全て含める」とする内容の意見を提出しました。さらに10月1日に復興大臣宛て野田市独自の要望書を提出し、3日に9市連名でも要望しましたが、11日に基本方針案がほとんどそのまま閣議決定されています。

法の趣旨に沿って支援対象地域と施策を幅広く再考してもらうことをこれからも国に要望していきたいと考えています。

◆**福田地区の学校4校と保育所2か所の放射線被ばく積算線量** 11月までの積算値を基に想定年間積算線量を計算したところ、0・08ミリから0・476ミリシーベルトで、年間1ミリを超える学校と保育所はありません。

◆**道路側溝汚泥** 中間処理後の側溝汚泥を8月23日と10月11日の2回測定し、2千385から2千913ベクレルで、国の埋立基準8千ベクレルを大きく下回りました。

◆**有限会社柏廃材処理センターの健康被害問題** 8月29日に火災を発生させたため、県の指導で稼働を停止し、

市は、県に稼働停止を続けるよう要望していましたが、県が稼働再開を認め、9月24日に再開してしまいました。これに前後し、苦情が3件寄せられ、立ち入りを実施しましたが、問題は確認できませんでした。

◆**諸般の報告** 県が勧告で求めていた改善計画書は10月2日に提出され、煙突からの排ガスを整流するための整流板の変更、破碎選別棟の二重扉の導入、破碎選別棟の誘引ファンの新たな設置、廃棄物の受け入れと保管方法の検討の4点が記載されていると聞いています。が、県は市に同計画書を提供できないとし、詳細は不明です。

◆**竜王戦の結果と全国将棋サミットの開催** 10月17日と18日に市民会館で、合併10周年記念第

合併10周年記念事業
NHK「みんなDEどーもくん！」
1月19日 8時55分から BS放送で放送予定



合併10周年を記念し、市とNHK千葉放送局の共催で、平成25年12月15日に文化会館で録画した「みんなDEどーもくん！」が、1月19日 8時55分から9時30分まで、NHK「BSプレミアム」で放送されます。

ゲストにチャーリー西村氏（サイエンスエンターテイナー）を迎え、どーもくんやその仲間たちによるお芝居など親子で楽しめる内容です。

※3月11日 18時から18時29分にも放送予定
【問合せ】文化会館 ☎7124-1555、NHK千葉放送局 ☎043(203)1001

26期竜王戦七番勝負・第1局を開催し、渡辺明竜王と挑戦者森内俊之名人の戦いは、143手で森内名人の勝ちとなりました。

◆**野田准看護高等専修学校の閉校** 野田市医師会立野田准看護高等専修学校が26年3月で閉校し、閉校後の施設利用を医師会で検討した結果、市に無償譲渡したいとの申し出があり、受けたいと考えています。

◆**広報戦略官の採用** 戦略的な広報活動を実施させるため、10月1日付けで任期付職員1人を採用し、12月1日から開設した野田市版フェイスブックを担当させています。

◆**竜王戦の結果と全国将棋サミットの開催** 10月17日と18日に市民会館で、合併10周年記念第

◆**竜王戦の結果と全国将棋サミットの開催** 10月17日と18日に市民会館で、合併10周年記念第

◆**竜王戦の結果と全国将棋サミットの開催** 10月17日と18日に市民会館で、合併10周年記念第



将棋と野田



野田市は、将棋の隆盛に大きく貢献した2人の棋士、関根金次郎十三世名人と渡辺東一名誉九段のゆかりの地です。合併により、いちいのホール内に関根名人記念館を開設し、将棋文化の拠点として、地元の将棋愛好家を利用されているほか、タイトル戦の開催やさまざまな将棋イベントを行っています。今号では、2人の棋士の足跡や、市内で行われている将棋の普及への取り組みなどを紹介します。

将棋界を支えた2人の棋士

近代将棋の父・関根

慶応4(1868)年、東葛飾郡東宝珠花村(現在の野田市東宝珠花)に生まれた関根金次郎は、子どものころから将棋が強く、小学校に入学するころには地元で敵がおらず、やがてその腕前は、「宝珠花

小僧」と称えられるほどになりました。11歳のときに棋士を志して上京。修行を重ねて明治30(1897)年には六段、間もなく七段と進み、同38(1905)年には、名人以外では最高位となる八段準名人に昇格します。

映画「王将」のモデルとなった阪田三吉との三番勝負は、こ



名人を襲名した大正10年ごろの関根金次郎

ころです。同27(1894)年、堺市で初めて阪田と対局(一説には同24年とする説もあります)しますが、大正7(1918)年の最後の一戦まで、2人は生涯に32回戦いました。勝敗は、関根が15勝16敗1分でしたが、「平手」(駒を落とさずに双方とも互角の手合いをすること)で指し

たという記録は9局のみで、あとは関根の「駒落」(対局者間に力量の差がある場合に上手が駒をはずして指す)によるものでした。

大正10(1921)年、53歳で十三世名人に就いたあとは、340年続いた世襲制と終身名人制を廃止し、選手権による実力名人制を制定したほか、現在の日本将棋連盟の前身である将棋大成会を興すなど、今日の将棋界の

「父」といわれています。



金次郎が幼いころに遊んだ日枝神社

連盟再建に貢献した渡辺

関根名人の遠戚にあたる渡辺東一も、明治38(1905)年に東葛飾郡二川村(現在の野田市東宝珠花)に生まれ、大正7(1

918)年春、東京の関根名人のところへ入門します。

見込みがないと、いったんは故郷へ帰されますが、心機一転、生まれ変わったように関根の下で修業し直し、昭和3(1928)年、五段となり独立します。

その後、弟の計報をこらえての塚田正夫との勝負、阪田三吉の公式戦最後の戦いなど、数々の勝負を経て、同16(1941)年、八段に昇段。同年4月には、

師匠の関根名人と昇段記念対局を行い、関根の「香車落ち」ながらも見事に師匠を破りました。

また、八段になると同時に、将棋大成会(現在の日本将棋連盟)の幹事長に就任しました。

戦後は、焼け野原の中、仲間とともに同20(1945)年、日

黒の自宅に連盟の仮事務所を置き、「棋界再建」を目指します。

その結果、新聞社や薬品会社から資金の調達ができ、同21(1946)年5月からは、木村義雄十四世名人が提唱した「段位撤廃」による実力本位の順位戦

が始まりました。新制度では、成績が悪ければどんどん順位が下がり、対局料も減るため、棋士たちは必死になって対局に挑み、名勝負が生まれるだろうという意図でした。

同23(1948)年、周囲から推され、渡辺は日本将棋連盟会



木村十四世名人(右)と渡辺東一(昭和24年ごろ)

長に就任。翌年には、悲願だった日本将棋連盟の事務局を中野区昭通通りに購入し、本部を設置しました。

その後、同28(1953)年に名誉会長となり、さらに同50(1975)年には将棋界の発展に貢献されたことから名誉九段を、同55(1980)年には勲四等瑞宝章を授与されました。

その温厚で実

直な性格から、対局の立会人や各地の将棋大会にも招かれることが多く、全国各地で将棋の普及に努めました。

※文中敬称略

【写真提供】渡辺典子氏



阪田三吉(右)と対局する関根金次郎(大正6年10月22日)



修業時代の渡辺東一(大正15年)



中野に完成した連盟事務局



連盟本部再建の費用寄付者には将棋盤の贈呈も

将棋の“情報発信基地”

「関根名人記念館」は、十三世名人関根金次郎の偉業をたたえ、野田市と関宿町の合併重点事業の一つとして、平成16年4月1日、「いちいのホール」5階に開館しました。

展示室では、金次郎愛用の将棋盤や駒などゆかりの品々が展示され、さらに、渡辺東一名誉九段のご遺族から寄贈された宮

松影水作の「盛り上げ駒」なども展示しています。

また、展示室の隣には、対局室があり、毎日、愛好者が駒を指し合う音が響いています。

平成21年2月に合併5周年記念事業として「女流名人位戦」を開催して以来、毎年開催し、今年で6回目を迎えます。

展示室は9時から17時まで、



関根名人ゆかりの貴重な品々を常時展示



明治から昭和にかけての将棋の本



愛用していた駒



関根名人の書による扇子

対局室は9時から21時まで、いずれも無料で火曜日（祝日を除く）と年末年始を除いて利用できます。

約2千400冊を所蔵

記念館では、関根金次郎の業績を紹介する一方で、将棋に関する文献や資料などの収集にも力を入れ、江戸時代から現代までの将棋に関する本、約2千400冊を所蔵し、「将棋の情報発信基地」を目指しています。

同じいちいのホール内のせきやど図書館3階に約2千点の将棋関連資料コーナーを設け、自由に閲覧ができるほか、野田市立図書館ホームページでは、90冊の貴重な江戸期の書などの電子版を閲覧することができます。

名人戦



平成22年5月6日・7日、市制施行60周年記念事業として第68期名人戦七番勝負第3局を市民会館で開催した。羽生善治名人対三浦弘行八段の対戦は、132手で羽生が勝利。羽生は、関根名人の弟子である渡辺東一の孫弟子にあたり、対局前日には、三浦とともに関根名人の墓参りも行った。

竜王戦



平成25年10月17日・18日、合併10周年記念事業として第26期竜王戦七番勝負第1局を市民会館で開催した。10回目の防衛戦となる渡辺明竜王と挑戦者森内俊之名人との注目の一戦は、森内が143手で勝利し、その後の対局で竜王位を奪取した。森内もまた、渡辺東一の孫弟子である。

“将棋のまち”をめざして

野田市には、日本将棋連盟の関根金次郎支部があります。名人の名前が支部名となっているのは、全国でも他にありません。

この関根金次郎支部が中心となって、市内では将棋の大会や教室など、さまざまなイベントが行われています。

宝珠花小僧杯将棋大会

関根金次郎が幼少の頃から将棋が強く、「宝珠花小僧」と呼ばれていたのになみ、関根金次郎支部では、平成10年から「宝珠花小僧杯将棋大会」を開催しています。



将来の名人を夢見て

1月25日に全国将棋サミット

～翌26日はいちいのホールで女流名人位戦～

日本将棋連盟主催「第1回全国将棋サミット2014」が1月25日(日)13時30分から櫻のホール・小ホールで開催されます。

野田市が関根名人ゆかりの地であり、関根名人記念館の開設やタイトル戦をはじめとするイベントの開催など、将棋に対するこれまでの取り組みが認められ、開催地に選ばれました。

当日は、全国から将棋の普及に努めている15の自治体が集まり、羽生善治三冠による記念講演や参加自治体の取り組み紹介などが行われます。

定員は250人で入場無料ですの

で、当日会場へお越しください。

◆大盤解説会の入場者募集

また、1月26日(月)には、今年も関根名人記念館対局室を会場に、里見香奈女流名人と中村真梨花女流二段による「ユニバーサル杯第40期女流名人位戦五番勝負第2局」を開催します。



佐藤九段の解説で(写真は昨年)

小学生から中学生まで、腕に自信のある『豆棋士』が集まり、

そこで、当日13時から17時

(予定)まで行う大盤解説会の入場希望者を募集します。

立会は佐藤康光九段、聞き手は矢内理絵子女流四段です。

大盤解説会は、4階の関宿コミュニティ会館・小ホールで行い、13時から5分

程度、対局観戦もできます。入場希望者は、1月14日

囚必着で、往復はがき(1枚で1人入場可)に郵便番号・

住所・氏名・年齢・電話番号・返信用の宛先を明記し、〒278

18550野田市役所商工課「大盤解説会」係へ郵送し

てください。定員は87人(抽選)で、入場の可否は返信用

はがきでお知らせします。

【問合せ】商工課

優勝を目指して対局します。

上位のクラスともなると、

大人も感心するほどの一手が

飛び出すなど、第二の「宝珠花

小僧」を目指す子どもたちの

熱い戦いが繰り広げられます。

関宿城将棋大会

県立関宿城博物館でも平成11年から、毎年5月に「関宿城将棋大会」を開催しています。

大人の部と子どもの部に分かれて2日間開催され、市内はもとより県外からも多くの参加者がクラス別に対戦を行います。

親子将棋教室

市では、平成22年に国の地域

平成18年と23年に

日本将棋連盟から感謝状

公益社団法人日本将棋連盟では、毎年11月17日を「将棋の日」と定め、将棋界に多大な貢献した方の表彰を行っています。

平成18年には関根名人記念館が、また、23年には野田市が、いずれも将棋の普及と棋界の発展に貢献したと認めら



竜王戦関連イベントでの指導対局



感謝状は名人記念館に展示

れ、「将棋の日・記念式典」で感謝状の贈呈を受けました。

自然再生の先進自治体が一堂に コウノトリと共生シンポジウム

市では、多くの生き物がある自然環境を未来を担う子どもたちに残したいと考え、生物多様性のシンボルとして、コウノトリの野生復帰を目指し、コウノトリの舞う里づくりを進めています。

コウノトリの飼育を開始し繁殖にも成功した野田市で、各地域で自然再生の取り組みの中心を担っている自治体が一堂に会し、それぞれの取り組みを認識して連携していくために、2月

1日(日)正午から17時10分まで
東京理科大学野田キャンパス・カナル会館で「コウノトリと共生するシンポジウム2014〜自然と共生する魅力的な地域づくりをめざして〜」を開催します。

◆各地域の取り組みを報告

内容は、「コウくん」「コウちゃん」を譲り受け、飼育の支援をいただいている多摩動物公園の田畑直樹園長による記念講演



コウノトリの野生復帰を目指して

と中貝宗治・豊岡市長をはじめとする先進自治体の取り組み報告などを行う講演会のほか、パネル展やこうのとりり見学ツアーも開催します。

なお、シンポジウムの中で、コウノトリの幼鳥2羽の愛称の命名式を行います。

○パネル展 正午〜17時

○開会式・命名式 12時45分〜13時15分

○講演会 13時30分〜17時10分

先着100人
※シンポジウムの一般参加者を対象に、10時から正午まで「こうのとりり見学ツアー」を開催(バスで移動)。先着30人

【申込みと問合せ】参加を希望される方は1月7日(日)から電話か直接みどり」と水のまちづくり課へ

住民票などの交付は支所や出張所でも

毎年、1月から4月にかけて、引越しや転勤などの届け出で市役所市民課窓口が混雑しご迷惑をお掛けしています。

関宿支所や南・北・中央の各出張所でも、住民票の写しや印鑑証明、戸籍謄抄本の請求のほか、転入・転出・転居の届け出、婚姻や出生などの戸籍届出などの手続きができます。

いずれの施設の窓口も、市役所市民課窓口より混雑が少

ないので、利用してください。

◆一部公民館や郵便局でも

市内5か所の郵便局(川間・福田・野田目吹・野田清水・野田イオン)で、住民票の写しや戸籍謄抄本、印鑑登録証明書の交付を行っています。

また、関宿地域では、関宿北部・関宿中部・関宿南部の各公民館でも交付していますので、併せて利用してください。

【問合せ】市民課

自然豊かな江川地区で米作り

江川地区の水田型市民農園で来年度の参加者を募集します。

【区画数】「ファミリー型」は先着500区画・原則1人1区画(約30平方メートル)、「オーナー型」(5人以上の団体参加)は先着40区画(1区画は約150平方メートル)

【料金・米の配布】「ファミリー型」は3千500円。小学生以下は千500円。3歳以下は無料。「オーナー型」は1区画2万5千円。「ファミリー型」は1区画あたり玄米5キログラム(小学生以下は玄米3キログラム)、「オーナー型」は1区画玄米60キログラム

【申込みと問合せ】ファクスか



昔ながらの米作りを体験

火災ゼロを願って消防出初式

消防出初式を文化センター駐車場などで行います。

当日は7時にサイレンと半鐘が鳴りますので、火災と間違えないよう注意してください。

はがき(住所・参加者全員の氏名・年齢・電話番号を明記)か直接電話で〒278-0011三ツ堀371(株)野田自然共生ファーム ☎・☎ 7192-8267へ

【日時と会場】1月12日(日)9時30分〜11時53分、第1部(式典)

は文化会館、第2部(消防音楽隊の演奏やはしご乗り、北部中学校による吹奏楽、消防車両の一斉放水など)は文化センター駐車場

※第1部実施中は、はしご車、ミニ消防車、防火衣などの展示や試乗、写真撮影も行います

【問合せ】消防本部警防課

7124-0119



消防団による一斉放水

1月6日から

保育所と学童保育所で 来春の入所児童募集



保育所と学童保育所の平成26年4月入所児童を募集します。

課、児童家庭課、関宿支所、出張所で行います。

いずれも申込用紙は配布中で、受付は1月6日(日)から2月10日(月)までの8時30分から17時15分まで(国・国・祝除く)、保育

また、認可保育所では、保育所用申請書の配布・受付と学童保育所用申請書の配布を、学童保育所では学童保育所用申請書

認可保育所一覧

私立			公立										
保育所名	所在地	電話番号	保育年齢										開所時間
東部	鶴峯28	71227158	生後6か月～										7時～19時
中根	中根3011	71225741	生後6か月～										7時～19時
福田	木野崎1544-6	71380067	生後57日目～2歳(4月1日現在)										7時～19時
乳児	中野台17	71243324	生後57日目～2歳(4月1日現在)										7時～19時
あたこ	野田76158	71222073	生後57日目～2歳(4月1日現在)										7時～19時
花輪	上花輪新町14	71221770	生後57日目～2歳(4月1日現在)										7時～19時
尾崎	尾崎1714	71292009	生後57日目～2歳(4月1日現在)										7時～19時
北部	谷津8212	71254097	生後57日目～2歳(4月1日現在)										7時～19時
木間ヶ瀬	木間ヶ瀬5211	71983025	生後57日目～2歳(4月1日現在)										7時～19時
清水	清水881	71225050	生後57日目～2歳(4月1日現在)										7時～19時
南部	山崎1214	71242221	生後57日目～2歳(4月1日現在)										7時～19時
聖華	上三ヶ尾4511	71382775	生後57日目～2歳(4月1日現在)										7時～19時
コヒープリスクールのだ	中野台50412	71210115	生後57日目～2歳(4月1日現在)										7時～19時
コヒープリスクールのせきや	次木2911	71362211	生後57日目～2歳(4月1日現在)										7時～19時
アスク七光台	谷津367	71265221	生後57日目～2歳(4月1日現在)										7時～19時
アスク川岡	尾崎8311	71271515	生後57日目～2歳(4月1日現在)										7時～19時
コヒープリスクールのさくら	桜の里1115	71927071	生後57日目～2歳(4月1日現在)										7時～19時
梅郷	山崎10952	71263012	生後57日目～2歳(4月1日現在)										7時～19時
(仮称)アスク古布内	古布内154113	71961000	生後57日目～2歳(4月1日現在)										7時～19時

※1は指定管理者(民間会社)が運営する公立保育所/※2は平成26年11月から移転し民設民営の私立に/※3は26年度から指定管理者制度を導入/※4は26年4月から民設民営の私立に

学童保育所一覧

小学校区	学童保育所名	電話番号
山崎	山崎第一※	71252563
柳沢	柳沢第一※	71258671
宮崎	宮崎第一※	71241580
みずき	みずき第一※	71256261
北部	北部第一※	71255334
二ツ塚	二ツ塚第一※	71251717
二川	二川第一※	71963779
福田第二	三ヶ尾第一※	71381213
福田第三	福田第二※	71382372
南部	南部第一※	71265714
七光台	七光台第一※	71281330
東部	東部第一※	71222416
中央	野田第一※	71252752
関宿中央	関宿中央第一※	71204180
関宿	関宿中央	71988270
清水台	清水第二※	71254780
木間ヶ瀬	木間ヶ瀬	71987271
川岡	川岡	71295687
尾崎	尾崎第一※	71298676
岩木	岩木第一※	71271761
岩木	岩木第二※	71272173

※は社会福祉協議会などに運営を委託。学童保育所が複数ある小学校区ではいずれかの学童保育所を選択できます

の配布を行います。結果は3月上旬に通知予定です。

【問合せ】保育所は保育課、学童保育所は児童家庭課

「心のケア」講演会で豊かな子育てを

市では、子育てに対する不安を軽減していただくようと、2月2日(日)13時30分から、市役所8階大会議室で「心のケア」講演会を開催します。

【講師】小山高夫氏(冠婚葬祭)

養育費の法律相談と就業相談

市では、ひとり親家庭の親が、将来にわたり養育費を継続して受け取れるよう、2月23日(日)13時30分から16時まで市役所1階市民相談室で、弁護士による「養育費等個別法律相談会」を開催します。

また、児童家庭課前では、母子自立支援員による就業相談も

文化会館で野田市成人式

野田市成人式を、1月13日(日)10時30分(受付開始は10時)から文化会館で開催します。対象は、平成5年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた方です。

なお、市外に住民登録のある方で出席を希望される方は、問い合わせてください。 ※飲酒されている方の入場は固くお断りします。また、会場内に飲食



式は新成人が企画・運営

物の持ち込みはできません
【申込み】社会教育課

野田・ふるさとめぐり
木野崎香取神社「オビシヤ」



「オビシヤ」は利根川下流域を中心に広く分布し、一部に弓的を射る神事があることから、その年の豊凶を占う伝統行事とも考えられています。

木野崎香取神社のオビシヤは、毎年三が日を除く最初の日曜日に実施されています。宝暦6（1756）年当時の記録が残っているなど、比較的古い形式を伝えるものです。

的射ちを伴う正月行事

地域内の南北2組に分かれた人々は、神饌を供えたあと、交替で、社殿前から、参道の途中に設けられた南、北それぞれの組の的を目がけて矢を放ちます。

祭礼が終わると、ヤドと呼ばれる当番が、「ゴシン」といわれる御幣が入った小さな石のお宮を来年のオビシヤの当番に引き継ぐ「オトウワタシ」を行います。

伝言版
伝言板は、市民などの自主的な活動（会員登録・催し物）の情報コーナー。掲載を希望する方は、秘書広報課広報広聴係までご連絡ください。

講座・講演会

◆ハワイアンフラ&タヒチアン

無料体験 1月14日〜28日の
19時30分〜20時40分南部梅郷公民館で。当日会場へ。圃高橋 ☎090-7268-2738

◆講演会「雲から学ぶ気象」1

月17日 14時〜16時 南部梅郷公民館で。岩槻秀明氏（自然科学系ライター）による講演。先着100人。当日会場へ。圃桃井 ☎125-2415

◆インドア・ソフトテニス ①

教室：1月18日〜2月15日の田

18時〜20時30分総合公園体育館で。全5回。千円。②大会：2月

9日 回は一般の部、2月16日 回はシニアの部。いずれも9時から総合公園体育館で。ダブルス戦。市内在住、在勤、在学（高校生以上）の方。1ペア2千円（高校生千500円）。いずれも上履き持

参。申込みは①は1月6日 回、②は1月25日 回まで岡野 ☎7124-3259へ

◆楽レシピでおもてなし 1月20日 回、21日 回 10時〜12時30分 野田公民館（樺のホール内）で。バレンタイン料理。女性。各回

先着8人。千500円。エプロン持参。申込みは1月6日 回から安部 ☎080-1047-9654へ

◆アロマセラピーを楽しむ会

1月23日 回 10時〜11時30分 南部梅郷公民館で。香る泡のハンドソープ作り。先着15人。2千円。申込みは1月5日 回から岩井 ☎080-2333-4556へ

イベント

◆習字クラブ「書き初め展」1

月9日 回、22日 回 9時〜21時 北コミュニティ会館1階ロビー、1月15日 回、29日 回 9時〜21時 中央公民館1階ロビーで。圃鈴 木 ☎090-4439-4803

◆つくしんぼミニコンサート

1月10日 回 12時30分〜13時 市役

間違った日本語を気づかずに使っている人は、案外多いもの。大人になると誰も教えてくれない「美しい言葉づかい」。今さら聞けない日本語の意味や、美しい言葉の使い方を教えてください。



「一生使える、美しい日本語と敬語」
関根健一・監修
PHP 研究所

New Books

興風図書館の推せん図書

興風図書館 ☎7123-7611
南図書館 ☎7125-7981
北図書館 ☎7129-8811
せきやと図書館 ☎7198-4946



「盆栽えほん」
大野八生・作
あすなろ書房

小さな鉢の中で、自然の風景を表現する盆栽。絵はわかりやすく、盆栽の図鑑のよう。基礎的な知識や、実際につくるための道具、土づくり、手入れ方法まで、わかりやすく教えてください。

所1階つくしんぼで。箏・尺八の演奏。「冬のソナタ」や「情熱大陸」など。圃市役所つくしんぼ

◆桜将会新春将棋大会 1月13日 回 8時30分〜14時30分 清水正光館で。対局は初心者から有段者まで8人ずつ10クラス。参加費千円（小・中学生・高校生500円）。前日までに駒崎 ☎7122-4474へ

◆このとりの里・江川・三ヶ尾に冬の野鳥を訪ねて 1月13日 回 9時 運河駅集合（雨天中止）。14時解散。猛きん類を中心に観察。200円。双眼鏡、昼食、雨具など持参。当日会場へ。圃 浅川 ☎090-1106-6663

◆県立関宿城博物館で各種イベント ①関宿城百景写真展：1

月13日 回、2月13日 回 9時〜16時30分（入館は16時まで）。200円。②博物館セミナー：2月16日 回 13時30分〜15時30分。新井浩文氏（同館展示協力員）による「築田家文書の世界Ⅲ」。先着30人。200円。②の申込みは1月16日 回 9時から同館 ☎7196-1400へ

◆賀状展 1月16日 回、19日 回 10時〜16時（最終日は15時まで）興風会館で。出品希望者（1人5点以内）は1月14日 回 必着で、郵送か持参で〒278-0035 中野台168-1 樺のホール2階 野田市文化団体協議会事務局へ。16日 回、19日 回 10時〜15時は同

会場で押し花はがき作り（はがき代50円）。圃井上 ☎7152-

2947

◆懐かしい映画を楽しむ集い

1月18日(日)13時30分～15時30分
野田公民館(櫻のホール内)で。司馬遼太郎の「街道をゆく」を上映。先着65人。当日会場へ。☎

佐々木 ☎7129-2438

◆親子クッキング 1月18日(日)14時～16時 北部公民館で。手打

ちうどん。小学生と親。先着10組20人。1人700円。エプロン、三角巾持参。申込みは15日(木)までに(野)野田子ども劇場 ☎7124-8419へ

◆野田地方史懇話会史跡探訪

1月24日(金)8時7光台駅西口集合。17時解散予定。金山城跡、大光院(群馬県太田市)などを

◆県民ハイキング 1月26日(日)5時キッコーマン本社裏駐車場集合。千葉県最高峰の愛宕山(南房総市)ハイキングなど。18時解散予定。5千円。申込みは1

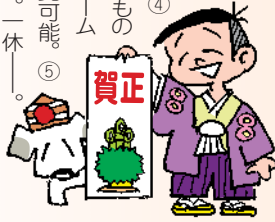
バスで巡る。先着20人。3千円。弁当持参。申込みは1月10日(金)～13日(日)に川崎 ☎090-9108-6933へ

のだっこクイズ《新春版》

【問題】マス目の中に言葉を埋め、二重ワクの中の文字をAからNの順に並べて答えを作ってください(《出題》秘書広報課・参考資料「大辞林」)。
【タテのカギ】①味噌漬けのほか、鍋料理にも利用される白身魚。②円形の胸にひもを巻きつけ回転させ遊ぶか

10x10 grid with letters and numbers in specific cells.

玩具。③元日からのおんぼろ。④デジタル化したものは国立図書館ホームページでも閲覧可能。⑤修行を積んだ僧。一休。⑥機会。人生の――。⑦田畑などに利用する場所。⑧弓や空気銃で目標に命中させること。オビシヤでも(18面参照)。⑨手形や小切手によって貸借を決済する方法。⑩乾燥する冬場は特に用心を。――。⑪外敵の侵入を防ぎ、戦国時代以降は大名城の拠点に。⑫ココのカギ(1)夫婦となつてから25周年を記念して。⑬落語で、話を結ぶ部分。⑭昆布などで作る(1)味のあじ。



⑦昨年4月からバーコード付きの――で市税などがコンビニ払い可能に。⑧新年を祝うこと。⑨炭水化物の別名。⑩十二支の2番目。⑪碗をかく布。――。⑫絞。――。⑬新年の歌会始め披露。⑭冬は毛や革製の――。くろが欠かせません。⑮文字を素材とした造形芸術。⑯閑居出身。幼少時には「宝珠花小僧」と呼ばれた人物(13面参照)。
【応募方法】はがきに1月16日(日)必着で、答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、市報に対するご意見などを明記して、〒278-8550野田市役所秘書広報課のだっこクイズ係へ。正解者の中から抽選で10名様にも「図書カード」と、「黒酢米」300グラム(写真)をセットにしてプレゼントします。正解と当選者は、2月1日(日)で発表します。当選者の方は、氏名を紙面に掲載させていただきますので、ご了承くださる。



面に掲載させていただきますので、ご了承くださる。

月10日(金)19時から櫻のホール4階で行う説明会で。☎小野塚 ☎080-6524-5636

◆影絵をつくって映してみよう

2月2日(日)、22日(土)、23日(日)、3月9日(日)14時～16時総合福祉会館で。全4回。影絵劇団「かしの樹」が指導。小学生以上(小学生は保護者同伴)。500円。申込みは電話かファクスで(野)野田文化研究会 ☎7124-0760へ

◆ゆう&みいで各種イベント

①おしゃべり会：2月3日(日)10時30分～11時30分。②育児の日：2月12日(日)10時～11時30分。③お弁当を食べよう！：2月20日(日)10時～13時。④育児相談日：2月26日(日)10時30分～11時30分。いずれも費用50円。①③④は0歳～3歳の子と親。申込みは①②は当日会場受付、③④は先着5組で1月6日(日)から(野)ゆう&みい ☎7124-1367へ

◆三重の富士展

2月5日(日)～3月23日(日)10時～17時(入館は16時まで)茂木本家美術館で。700円(小：中学生400円)。予約は事前に同館 ☎7120-1489へ

◆野田失語症友の会

1月6日(日)13時30分～15時30分中央公民館で。失語症の本人と家族。当日会場受付。☎成瀬 ☎7129-1655

◆税理士による無料相談会

1月8日(日)10時～15時(正午～13時除く)千葉県税理士会柏支部で。所得税や相続税など。申込みは事前に向支 ☎7164-1719へ

◆遺言・相続無料相談会

1月21日(日)9時～正午野田商工会議所(櫻のホール内)で。高齢期の人生設計・成年後見など。先着3人。申込みは1月6日(日)～20日(日)に(野)老いじたくあんしんねつと ☎7169-4165へ

◆おもちゃ病院野田の開院

1月26日(日)9時30分～正午総合福祉会館で。壊れたおもちゃの修理。部品代のみ実費負担。当日会場へ。☎本田 ☎7129-7495

◆ファミリー・サポート・センターで入会説明会と研修会

2月20日(日)9時～16時総合福祉会館で。入会説明会と研修会を1日で行い、即日提供員に。子育て支援活動ができる市内在住の方。弁当持参。申込みは前日までに同センター ☎7126-5050へ

◎のだっこクイズ当選者：12月1日(日)の正解は「しみのうえん」でした。45人の正解者の中から抽選の結果、当選者は郡司正子様、小出久美子様、根本裕史様、平岡豊子様、松川倬一様(五十音順)です。

家族が楽しく健やかに～表紙のことは



市では、市民の皆さんが快適で住みやすい「ふるさとづくり」を進めています。野田市でも市民の4人に1人が65歳以上になって

いると予測されています。26年度は国で大きな制度変更が予定されていますが、市では、高齢者の皆さんが心身ともに健康

で明るい日々を送ることができるよう目指してまいります。一方、次世代を担う子ども達の健やかな成長を願って、子育て支援の施策として待機児童の解消や延長保育の実施など、民間活力を活用するとともに、認可保育所や学童保育所、また子育て世代を支援する事業の実態と意向を把握するため、ニーズ調査を実施し、さらなる充実を目指します。

■市内の午年生まれ(12月1日現在)

	計(人)	男(人)	女(人)
大正7年	96	16	80
昭和5年	828	312	516
昭和17年	2,244	1,142	1,102
昭和29年	2,111	1,041	1,070
昭和41年	1,368	704	664
昭和53年	2,059	1,037	1,022
平成2年	1,544	815	729
平成14年	1,434	727	707
総計	11,684	5,794	5,890

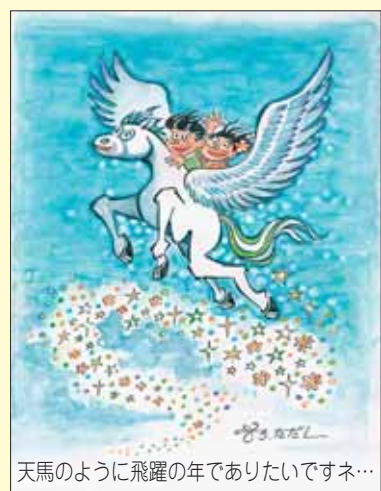
馬は、人間と意思の通う動物として、昔から親しまれてきました。人間が馬を家畜として飼いはじめたのは、牛よりも遅



馬との密接な間柄を反映して、ことわざや漢字は豊富です。「人には添うてみよ、馬には乗つてみよ」や「馬の耳に念仏」など、また駅、駐車場など交通用語に馬偏が多い

躍した時代がしのばれます。さて今年も、馬力アップで大いに頑張りますか、それとも、馬耳東風、マイペースでのんびりいきますか。いずれにしても、ウマく乗り切りたいものです。

く、紀元前4千年ごろとさ



天馬のように飛躍の年でありたいですね... イラスト=稲葉多太司さん(清水)

1月の休日当番医

休日当番医での診療時間
 外科・産婦人科 = 9時から22時まで (ただし16時から19時までは除く)
 内科 = 9時から16時まで (19時から22時までは急病センターで行います)

日(曜日)	外科	内科	産婦人科
1日(水)	野田中央病院(☎7122-6161)	野田病院(☎7127-3200)	川間太田産婦人科医院(☎7127-1135)
2日(木)	東葛クリニック野田(☎7124-3101)	桜台診療所(☎7126-2929)	小張総合病院(☎7124-6666)
3日(金)	キッコーマン総合病院(☎7123-5911)	七光台クリニック(☎7197-2302)	アイレディースクリニック(☎7137-7661)
5日(日)	東葛クリニック野田(☎7124-3101)	野田病院(☎7127-3200)	キッコーマン総合病院(☎7123-5911)
12日(日)	キッコーマン総合病院(☎7123-5911)	奥野循環器科クリニック(☎7123-7711)	遠藤産婦人科医院(☎7124-7860)
13日(月)	梅郷整形外科クリニック(☎7125-2011)	野田南部診療所(☎7121-0171)	杉崎クリニック(☎7125-1070)
19日(日)	門倉医院(☎7124-5311)	新村医院(☎7138-2103)	川間太田産婦人科医院(☎7127-1135)
26日(日)	山崎外科内科(☎7122-2359)	丹保医院(☎7129-3557)	小張総合病院(☎7124-6666)

※休日当番医は変更することもあります。受診の際にはテレホンガイド(☎7124-7272:コード6101)、または野田市ホームページ(<http://www.city.noda.chiba.jp/kurashi/04-01-01.html>)で確認をしてください。

急病センター

☎7125-1188

▼内科・小児科 = 19時～22時(毎日)
 ▼歯科診療 = 9時から12時(休日)

▼昨年は竜巻や爆発火災で「野田市」が全国的に報道されました▼新たな年を迎えて、ただただ平穏な年となるよう祈るばかりです▼今月25日には全国初となる将棋サミットが当市で開催されます。今号の特集でも紹介しています▼野田市は将棋のまちでもあります▼先人たちの功績や、豊かな自然、歴史ある街並み、そして、そこに暮らす人々など▼今年も、こうした「野田市」の魅力を開発したばかりの「フェイスブックページ」(8面参照)でどんどん全国に発信していきます(な)

編集後記

市の木



けやき

市の花



つつじ

市の鳥



ひばり